

令和2年2月13日 00469号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

## ニュースレター【事務局情報】

### 武道必修柔道授業が無事終了しました！

北見市立東陵中学校1年生が、北見市武道館を使用して柔道授業を行いました。毎年、年末年始(11月~2月)に予定されている東陵中学校の授業計画は、柔道が初めての1年生(A, B, C組)が、武道必修授業を行いました。武道館の利用は3



日間でしたが、生徒たちは、広い空間とスプリングのきいた畳の上で飛び跳ねるなど、道場の快適さを満喫しながら、これまで東陵中格技場で習ってきた技を、実際に相手にかけてみるなど攻撃防御を本格的に実践し、最後の礼法で武道必修が終了しました。(佐藤)

### 小さなお客様！

### 大森達也さん・大森光真くん・大森愛大くん「体験」

2月1日(土)大森さん親子が、窓口に来てくれました。大森達也さんは、子供たちに柔道を習わせたいと、長男の光真くん(9歳)と次男の愛大くん(6歳)をつれて、北見市武道館を訪ねてくれました。武道館には、柔道公認指導者が勤務しており、未経験者にも柔道指導を行っています。親子はさっそく柔道着にきがえて、礼法や基本の「受身」



や「投技」を初体験し、身体を気持ちよく動かしました。(佐藤)

### 北見練心会節分の豆まき！

2月5日(水)北見市武道館多目的道場において「節分の豆まき」を行いました。中学生の先輩が上半身裸で鬼にふんすると、幼児や小学生の後輩が豆を鬼に向かって力強く投げつけ、先輩の鬼が逃げ回っていました。(坪井)



### 連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修行心得(44日回目)

#### 剣術六十八手 突業十八手

**籠手引懸突** こて ひきかけづき 右同じ構えに守り居るを、向こう此の方向の面へ打ち来る處の其の右籠手 みぎこて を太刀にて押さえて突くをいう、時宜により左籠手を押さえて突くこともあるべし。

**引入突** ひきいれづき 右同じ構えに守り居るを、向うより片手突きにて、此の方の表或いは裏へ突き来るを、向うの太刀に添えて引き入れ、其の儘諸手にて突くをいう。

**利生突** りしょうづき 右同じ構えに守り居るを、向う進まんとする頭へ、此の方諸手にて太刀を真直ぐに向うへ延ばせば、向うより自然と突きかかるをいう。・・・つづく